

スマートデバイス向けコンテンツ配信サービス「Contents Director」

小西 正浩・田中 克典

要 旨

ネットワークの高速化やスマートデバイスの普及に伴い、デジタルコンテンツの利用による業務改革や新規サービスが飛躍的に拡大しています。NECは2012年にスマートデバイス向けコンテンツ配信サービス「Contents Director」を開発し、多様な利用シーンを提案しています。使いやすいインターフェースと柔軟な配信管理機能を特長としたContents Directorは、クラウド型サービスとオンプレミス型サービスにより、さまざまな業種の企業様に採用されています。本稿では、Contents Directorの概要と導入事例を紹介します。

キーワード

●スマートデバイス ●タブレット ●モバイル ●コンテンツ ●デジタルサイネージ
●ワークスタイル改革 ●営業力強化 ●来客用端末 ●CS向上

1. まえがき

ネットワークの高速化やスマートデバイスの普及に伴い、従来は紙資料などで「配布」していた情報コンテンツを、スマートデバイス向けに「データとして配信・流通・管理」するニーズが増加しています。メールやWeb閲覧では困難であった、コンテンツの詳細で多彩な配信管理は、コンテンツの利用シーンを創造し、企業へは新しいワークスタイルを創出、利用者へは新しい体験や利便性をもたらします。

本稿では、それらを実現するスマートデバイス向けコンテンツ配信サービス「Contents Director」について紹介します。

2. コンテンツを取り巻く環境の変化

2.1 モバイル通信の高速化と端末の進化

通信キャリア各社は、LTEやWiMAXなどの4Gと呼ばれるモバイル通信サービスの提供を開始し、最大で100Mbpsを超える通信速度を実現しました。

それとともに急速に進んでいるのが、スマートデバイスの普及です。国内のタブレット端末の出荷台数は2016年には800万台まで拡大すると見込まれています¹⁾。

パーソナルで汎用利用が可能なものから、電子書籍や業務利用といった用途特化型の専用端末など多種多様な品ぞろえ

により、利用者はその目的に合った端末を適宜選択し、より効果的に利用することが可能になっています。

2.2 コンテンツの利用シーンの拡大

企業においては、会議資料や作業マニュアル、プレゼン資料など、従来は膨大な紙資料として印刷配布していたものを、デジタルデータとして配信、端末画面に表示して利用するシーンが多く見られます。

また、パーソナルユースでは電子書籍の購入や、地域のイベント情報、セール情報などをいつでもどこでも入手し、端末に表示して利用できるようになっています。

このようなコンテンツの利用シーンの拡大や普及は、単なる紙媒体の置き換えとしてだけではなく、企業のワークスタイルそのものの変革や、消費者の生活スタイルの変革などをもたらしています。

3. コンテンツ配信ソリューション

NEC OMCS・通信・メディアソリューション事業本部は、キャリアや放送局・新聞社などのメディア企業をはじめ、多数の企業様にコンテンツ配信に関わるソリューションを提供してまいりました。2009年にデジタルサイネージ「PanelDirector」シリーズを発表、2011年には天気やニュース

などのコンテンツをお客様のリクエストに応じて、組み合わせて配信するコンテンツ配信サービスや、お客様独自コンテンツの配信運用管理などのBPOサービス¹を開始しました。

これらの実績とノウハウを生かして、2012年にスマートデバイス向けコンテンツ配信サービス「Contents Director」を開発、提供を開始しました。

現在、コンテンツ配信サービスを軸に、コンテンツの調達・制作から端末やネットワーク、運用支援などをワンストップで提供する、トータルコンテンツ配信ソリューションを提供しており、業種や規模を問わずさまざまな企業のお客様に好評をいただいています。

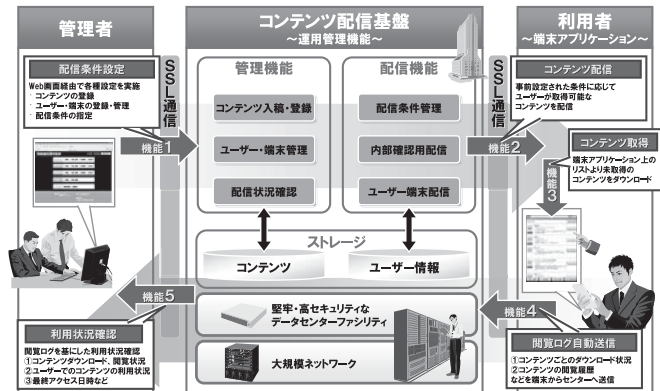


図1 Contents Directorの全体像

4. Contents Directorの特長

Contents Directorの基本コンセプトは、コンテンツや端末の種類を問わず、柔軟な配信を可能にするサービスです。本サービスの開発には、デジタルサイネージで培ったコンテンツ配信技術に加え、メディア事業者向けのコンテンツ管理技術や、通信キャリア向けのプラットフォーム構築技術を生かしており、お客様に安心・安全・快適に利用いただけるさまざまな工夫を施しています。

(1) 使いやすさを考慮した製品コンセプト

Contents Directorは、AndroidやiOS上で動作し、コンテンツの一覧表示やダウンロードを行う「端末アプリケーション」と、コンテンツやユーザー、端末の管理を行う「運用管理機能」で構成されています（図1）。

企業の運用管理者は、Webを通した運用管理画面により、配信したいコンテンツの登録や配信先の設定、配信の実行を行います。

利用者は端末アプリケーションを起動すると、そのときにその人向けに配信されたコンテンツの一覧が表示され、必要なコンテンツを即時にダウンロードし、閲覧や視聴を行うことが可能となります。

「誰でも使いやすいユーザーインターフェースと操作性」を実現するため、指でタッチしても操作ミスが起こりにくいよう、大きめのボタン配置を行っています（図2）。コンテンツのカテゴリによる階層表示や未読/既読タブの採用など、コンテンツを探しやすくするための配慮も



図2 端末アプリケーション画面

行っています。また、事前にダウンロードしたコンテンツはオフラインでも使えるような仕様とし、場所を問わない利用を可能としています。

(2) 効果的な配信を実現する運用管理機能

Contents Directorの最大の特長は、配信管理の柔軟性です。端末が持つ属性情報の組み合わせによるand/or条件を設定することにより、「製品カタログを関西地区の営業職に配信するが、例外として部長には配信しない」などの、柔軟な設定が可能となります（図3）。設定する

¹ BPO：Business Process Outsourcing。企業が自社の業務処理の一部を外部業者に委託すること。

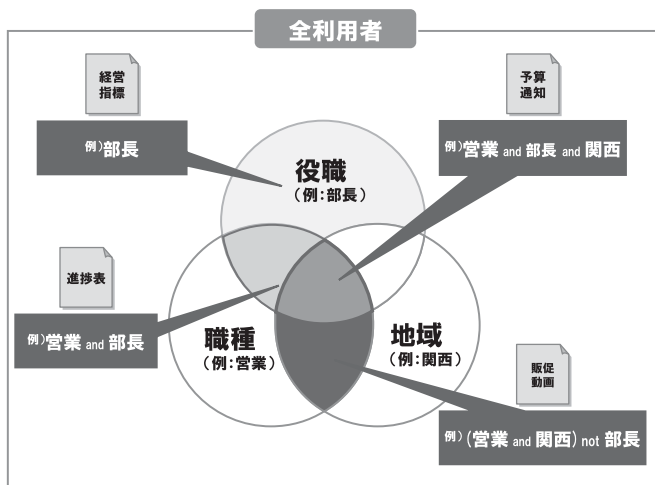


図3 配信設定の概念

属性種別は、部門名や役職、地域、年代や性別など、任意の設定が可能です。

また、コンテンツの配信スケジュールを任意に設定することもContents Directorの特長の1つです。配信開始日と終了日の指定により、期間限定キャンペーン情報などのコンテンツをタイムリーに配信し、期間終了後は自動的に一覧から削除されるので、期限切れのコンテンツを使い続けるリスクも回避できます。

また、閲覧履歴の取得機能により、誰が、いつコンテンツを閲覧したかという、閲覧状況の把握も可能になり、コンテンツの利用における効果的なPDCAサイクルの実現が可能となります。

(3) 大規模配信や大規模利用にも対応した信頼性

Contents Directorは、お客様のニーズに合わせて、クラウド型サービスとオンプレミス型 (PKG+SI) での提供が可能です。クラウド型サービスでは、堅牢・高セキュリティな基盤と24時間365日の運用監視体制、ヘルプデスクサービスによる運用サポートを行っています。

また、基幹システムとの連携を求められるお客様に対しては、各業種ノウハウのあるSEとの連携、SI技術の活用により、個別SI対応やカスタマイズも実施しています。

(4) コンテンツ配信ソリューション

コンテンツの調達から配信、お客様の運用支援までトータルサービスで提供できる点が、弊社のコンテンツ配信

ソリューションの特長です。

天気予報やニュース、あるいはエンターテインメント系などのコンテンツや、雑誌などの情報コンテンツに至るまで、必要なコンテンツを調達・組み合わせて提供します。

スマートデバイスとモバイル回線を組み合わせて導入したいお客様には、モバイルクラウド (MVNO) サービスを提供します。

従来はお客様自身で行う必要があった、コンテンツや端末の管理業務、利用部門からの問い合わせ対応業務など、さまざまな業務を弊社にて代行する、BPOサービスの提供も可能です。

このような連携サービスの提供により、お客様自身がさまざまな事業者様と契約を行ったり、専門体制を構築しなくても、即座にサービスを利用することが可能となっています。

5. Contents Directorの導入事例

Contents Directorは、企業の業種や規模によらずさまざまなお客様に導入いただけるサービスです。

(1) 企業の営業力強化への活用例

エネルギー関連事業を幅広く手がける伊藤忠エネクス様は、営業力強化を目的にタブレット端末「LifeTouch」と、Contents Director、モバイルクラウドサービス (MVNO) を導入しました。営業担当者の所属部署や担当地域・取扱商品などに応じて、本部が選定した製品カタログや製品デモ動画などを、営業担当者が持つタブレット端末に効率的に配信することが可能となりました。営業担当者は常時全ての資料を持ち歩かなくても、訪問先でとっさに必要になった資料を取り出して利用することにより、タイムリーな販促活動やCS活動が実践できます。

管理者は、従来は紙資料の印刷や配布が必要だったセールスツール管理において、デジタルデータのアップロードと配信設定を行うだけで必要なときに必要な人への配信が可能となります。また、配信コンテンツごとの閲覧実績が把握できるため、セールスツールの見直しや拡充に役立てることができ、紙資料の削減や運用業務の大幅な削減が可能となりました。

(2) 来店顧客へのサービス向上の導入事例

昭和シェル石油様は、電気自動車向け充電拠点ネットワーク「EVサービスステーション・ネットワーク」に参加し、独自の充電サービスを試験的に提供しています。充電サービスが受けられるサービスステーションにタブレット端末「LifeTouch」を設置し、電子マガジンや短編アニメのコンテンツを定期配信することで、充電待ちのお客様に楽しんでもらうサービスを実施しました。弊社では、端末提供だけでなくコンテンツの調達・配信・運用により、本部及び店舗のスタッフの運用業務を増やすことなく、来店客へのCS向上と店舗の付加価値拡大を支援しました²。

6. 今後

多種多様なスマートデバイスの普及により、パーソナル利用だけでなく、法人業務用途でのより広範で専門的な利用シーンに拡大していくことが予想されます。

弊社では、2013年1月より社内の販促情報ポータルシステムとの連携により、製品やサービスの販促用コンテンツを、営業担当者が持つタブレット端末にタイムリーに配信する取り組みをContents Directorによって展開します。

またContents Directorは、さまざまな種類の端末やOSへの対応、多彩なコンテンツにアクセスする情報ポータルとしてのソリューションの強化、提供するコンテンツ種別の拡大、コンテンツの検索機能の強化、現場スタッフの手を煩わせない端末のリモート管理機能の追加など、多岐にわたる機能強化を続けていく方針です。

7. むすび

本稿では、コンテンツ配信ソリューションContents Directorの概要を紹介しました。スマートデバイスのますますの普及は、コンテンツの利用シーンをいっそう拡大させることが予想されます。

弊社は、システムや端末を提供するだけでなく、コンテンツやスマートデバイスを用いた新しい利用体験を創造することで、企業と利用者との新たな接点の創出や、企業のワーク

スタイルの変革を支援してまいります。

今後とも、コンテンツを軸とした「新たな価値」の提供により、お客様事業のお役に立てるよう努めていきたいと考えています。

*LTEは、欧州電気通信標準協会（ETSI）の登録商標です。

*WiMAXは、WiMAX Forumの商標または登録商標です。

*Androidは、Google, Inc.の商標または登録商標です。

*iOSの商標は、Ciscoの米国及びその他の国のライセンスに基づき使用されています。

参考文献

- 1) (株) MM総研[東京・港]:タブレット端末および電子書籍専用端末の出荷台数推移・予測, 2012.7
<http://www.m2ri.jp/newsreleases/main.php?id=010120120712500>

執筆者プロフィール

小西 正浩
OMCS・通信・メディアソリューション
事業本部
コンテンツソリューショングループ
主席事業主幹

田中 克典
OMCS・通信・メディアソリューション
事業本部
通信業ソリューション事業部
兼 コンテンツソリューショングループ
マネージャー

関連URL

コンテンツ配信ソリューション「Contents Director」:
http://www.nec.co.jp/solution/telecon/c_director/

² 昭和シェル石油様事例：経済産業省「平成23年度石油製品販売業構造改善対策事業費補助金（給油所次世代化対応支援事業（次世代石油製品販売業等実証事業に係るもの）」）の採択案件の一部として導入されたもので、Contents Directorによる配信は2012年1月～6月末までの期間限定で実施されたものです。

NEC 技報のご案内

NEC 技報の論文をご覧くださいありがとうございます。
ご興味がありましたら、関連する他の論文もご一読ください。

NEC技報WEBサイトはこちら

NEC技報(日本語)

NEC Technical Journal(英語)

Vol.65 No.3 スマートデバイス活用ソリューション特集

スマートデバイス活用ソリューション特集によせて
スマートデバイス活用に向けたNECグループの取り組み

◇ 特集論文

サービス基盤

OSやキャリア不問のスマートデバイスの管理・セキュリティソリューション
スマートデバイスの活用を支えるソリューションと導入事例
スマートデバイスに最適な認証ソリューション
スマートデバイスの利活用に貢献する「Smart Mobile Cloud」
高品質なサービスの構築を支える「BIGLOBEクラウドホスティング」
スマートデバイス向けコンテンツ配信サービス「Contents Director」
BYODに最適なスマートデバイス活用基盤「UNIVERGE モバイルポータルサービス」
スマートデバイスの利用を促進するリモートデスクトップ・ソフトウェア
スマートデバイス対応アプリケーション開発を効率化する業務システム構築基盤「SystemDirector Enterprise」
BIGLOBE ホスティングを活用したスマートフォン向けコンテンツ配信基盤サービス

スマートデバイス

Android搭載タブレット「LifeTouch」シリーズの概要
Windows 8搭載 大画面タブレットPC「VersaPro タイプVZ」
Android搭載タブレット型パネルコンピュータの開発

ソリューション

スマートデバイス対応のペーパーレス会議システム「ConforMeeting」
スマートフォンを活用したBusinessView保守業務ソリューション
UNIVERGE 遠隔相談ソリューションの見守りサービスへの適用
画像認識サービス「GAZIRU」の紹介
インスタ・コンシェルジュ～究極の接客ソリューション～
スマートデバイスを活用した業務システム向けテンプレートの開発
マルチデバイス対応のビデオコミュニケーションクラウドの紹介

先端技術研究

ユーザーフレンドリーなセキュリティ強化BYODソリューションに向けて
OpenFlowを活用した業務用スマートデバイスのセキュアな通信の実現
映像投影とジェスチャー入力によるインタラクション技術
雑音下でも頑健に動作する音声UI技術とその応用

◇ 普通論文

大規模災害における移動通信サービスの輻輳解決に向けた取り組み

◇ NEC Information

C&Cユーザーフォーラム&iEXPO2012

人と地球にやさしい情報社会へ ～あらゆる情報を社会の力に～
NEC 講演
展示会報告

NEWS

2012年度C&C賞表彰式典開催



Vol.65 No.3
(2013年2月)

特集TOP